さいとう直子

まちはステージ！市民が主役！

立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科修了。NHK「きょうの料理」／NTV「ズームイン朝！」／テレビ埼玉「埼玉の教育」などのリポーターや司会などで活躍。体育協会理事、戸田市ソフトテニス連盟会長

2001年に戸田市議会議員に初当選。副議長、戸田市監査委員、文教・建設常任委員会委員長等歴任後、県議選にチャレンジ。6768票の重みを胸に活動を再開。

戸田市議会議員として14年間務めさせていただくなかで、多くの「人」との出逢いがありました。文化芸術・スポーツをはじめ環境団体などとの活動を通し、「まちづくりは、ひとづくり・絆づくり」であることを確信しました。この経験を、私の政治理念として、2020年に向け、世界を相手に自慢できる「まち・ひとづくり」をめざします。

http://naoko-saito.jp/ さいとう直子 検索

わたしたちも応援しています！

戸田市長
神保国男

早稲田大学名誉教授／
早大マニフェスト研究所顧問
北川正恭

さまざまな人との出会いで実現してきました

1期目

- 家族そろって歯科検診
- 小中学校の普通教室エアコン
- 保育園の完全給食
- コンビニ等を緊急避難場所へ
- 中高層マンション等の紛争防止に関する条例
- 映画試写会の開催

後援会員サポーター募集中!!

2期目

- 都市まちづくり条例制定
- 避難所に泊まる訓練「防災キャンプ」の実施
- 乳がんの個別健診とピンクリボン運動の実施
- 文化スポーツ課の設置
- 学童保育室の空き時間を利用し「親子ふれあい広場」に
- 戸田音楽祭の開催

3期目

- 駅前行政センターの設置
- こども医療費の中学生まで無料化
- 新型インフルエンザに対する医薬品等の備蓄
- 慢性腎臓病の啓発
- 市立図書館の充実

4期目

- 文教建設常任委員会委員長時の活動「また来たいと思わせる図書館に向けての提言書」がマニフェスト大賞の優秀成果賞授賞
- 名誉市民制度の創設
- 自治基本条例の制定

雑誌・メディアにも掲載されました

- 雑誌『毎日フォーラム』毎日新聞（2012.1）
- 雑誌『日経グローカル』日本経済新聞社（2013.4.15号）

後援会討議資料

さいとう直子後援会事務局
〒335-0023
戸田市本町 5-2-20-1104
TEL&FAX 048（441）3625
Eメール　info@naoko-saito.jp

生涯学べ、活躍できるまち 「ひと」を育てるしくみづくりに力をいれます。

1 教育・保育

生きる力を育める「教養日本一」のまちに

- 家庭環境や発達の違いに関わらず、すべての子どもたちが質の高い教育を受けられる体制を作ります。
- 母親の産後ケアと孤育てにならない共同養育の推進。個性が育まれる幼少期を重視。保育士の維持・向上の人材育成につとめます。
- 2020年に向けて、国際化教育と戸田への郷土愛を育みます。

2 健康・生活

医食住環境の整ったNOストレス都市に

- 24時間の医療制度確保に努めます。地域包括ケアシステムの構築に向けて医療と福祉の連携を深める人材育成を強化します。
- 寝たきりゼロに向け、予防医療の推進。食生活・睡眠の改善や筋力アップ、口腔ケアなどの健康教育に力を入れます。
- 単身世帯などの、病気発見の遅れや孤独死に対する心配やストレスを取り除くしくみづくりに努めます。（多世代シェアハウスや見守りなど）

3 防災・防犯

災害に強く、犯罪のない安全・安心のまちに

- 自主防災組織の強化に向け医師などの専門家や企業、消防団等も含む体制づくりを進めます。
- 防災士の育成と地域住民の防災意識の向上を図ります。
- 振り込め詐欺などの犯罪から消費者を守る取り組みをさらに強化します。

4 景気・雇用

暮らしの質の向上で、サスティナブル（持続可能な）都市に

- 戸田に住み、働き、育てる！経験豊富な高齢者などで次世代育成を行う拠点づくりに努めます。
- 女性の社会進出のための支援や若者の雇用拡大に取り組みます。ワークシェアリングなどを企業が導入しやすい支援体制を図ります。
- 戸田の地域資源・人材を活かした観光地域づくりで世界に発信、売り込んでいきます。

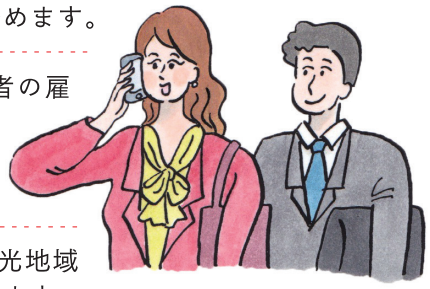
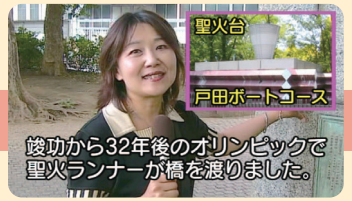


illustration: nogami moyuko

トコとこバス停リポート

Manifesto Awards 第3回「マニフェスト大賞」審査委員会特別賞受賞

戸田市内を走り回るコミュニティバス「toco」の各バス停をさいとう直子が取材し、インターネットで動画を公開。（2008～）